

編集・執筆

神田 典子	国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報提供研究部
熊谷 たまき	順天堂大学 医療看護学部 基礎看護学
清水 奈緒美	神奈川県立がんセンター 医療相談支援室
高山 智子	国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報提供研究部
八巻 知香子	国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報提供研究部
植田 潤	がん対策情報センター 患者・市民パネル・東京(2010)
小曲 一之	がん対策情報センター 患者・市民パネル・東京(2010)
佐々木 佐久子	がん対策情報センター 患者・市民パネル・広島(2010)
中川 圭	がん対策情報センター 患者・市民パネル・広島(2010)
根岸 利光	がん対策情報センター 患者・市民パネル・群馬(2010)
ハーシー 久美	がん対策情報センター 患者・市民パネル・北海道(2010)
本田 麻由美	がん対策情報センター 患者・市民パネル・東京(2009)
山下 芙美子	がん対策情報センター 患者・市民パネル・岐阜(2009)

協力

阪 眞	国立がん研究センター中央病院 消化管腫瘍科
清水 千佳子	国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科
角 美奈子	国立がん研究センター中央病院 放射線治療科
の場 元弘	国立がん研究センター中央病院 緩和医療科
若尾 文彦	国立がん研究センターがん対策情報センター
渡邊 清高	国立がん研究センターがん対策情報センター

*執筆・協力者の所属は作成時のものです。

『もしも、がんが再発したら——〔患者必携〕本人と家族に伝えたいこと』について
『もしも、がんが再発したら——〔患者必携〕本人と家族に伝えたいこと』は
厚生労働科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略事業「患者・家族・国民の視点に立った
適切ながん情報提供サービスのあり方に関する研究(研究代表者：高山智子 国立がん研究セン
ターがん対策情報センター)」および国立がん研究センターがん研究開発費「がんに関する適切な
がん情報提供の在り方に関する研究(研究代表者：若尾文彦 国立がん研究センターがん対策
情報センター)」の研究成果をもとに、まとめられたものです。